資料第２－３号

過去最大の 21 団体が出展！楽しみながら環境について考える特別な１日

「2026 としまエコライフフェア」
～みんなが主役、学ぶ・作る・伝えるエコ体験～





1. 実施概要

10月4日（日）区役所本庁舎にて、「2026 としまエコライフフェア～みんなが主役、学ぶ・作る・伝えるエコ体験～」を開催しました。今年で開催18回目を迎える本イベントは、区や企業・団体によるワークショップやパネル展示などを通して、子どもから大人まで、環境について楽しく学べる機会を提供する環境啓発イベントです。

今年は新たに「としまエコミューゼタウン1階南側地区広場」を会場に加え、過去最大となる21団体が出展しました。今年は、立教大学環境学部の学生による「目指せ！エコ博士」（生きものやごみ分別に関するクイズ）や、豊島岡女子学園の生徒による「ペットボトルキャップでチャームづくり☆」など、若い世代ならではの工夫を凝らした企画を展開しました。立教大学理学部 SCOLA の先生と一緒にイケ・サンパークからのミッションに挑戦する「立教大学×IKE・SUNPARK マイツリーをみつけよう！」など、自然と触れ合うイベントも実施しました。

また、本区は交流都市との連携による森林整備（カーボン・オフセット事業）を進めており、埼玉県秩父市、長野県箕輪町の協力により、今年も間伐材等を使った木工体験ができるブースを設置しました。

「2026としまエコライフフェア」当日は、昨年度を上回る789名の方に来場いただきました。

■開催場所： 本庁舎1階・5階および、としまエコミューゼタウン1階南側地区広場（屋外）
■来場者数： 789名
（各ツアー、豊島清掃工場見学等の参加人数を含む）

2. 当日の様子



こどもわくわく　ごみゼロスクール



南側地区広場の様子



立教大学×IKE・SUNPARK
マイツリーをみつけよう！



【秩父市】 木の宝石 完成したもの



木の宝石づくりの様子



木工体験ブース



【箕輪町】 木のコースター・鍋敷き



木のお花づくりの様子



木のお花　完成したもの

3.参加者の声

・バスにのれたし、ななまるくんにあえた！（幼児）
・あぶらをながしたら、かたまりになってとれなくなることがわかった（小学校低学年）
・体験型のブースがたくさんあり、子供も楽しくエコを学べた（30代）
・ギンヤンマのヤゴのときからオス・メスが見分けられることにおどろいた（40代）
・エコについて知ったり、生活に取り入れたりしようという気持ちにさせてくれる事業（60代）